

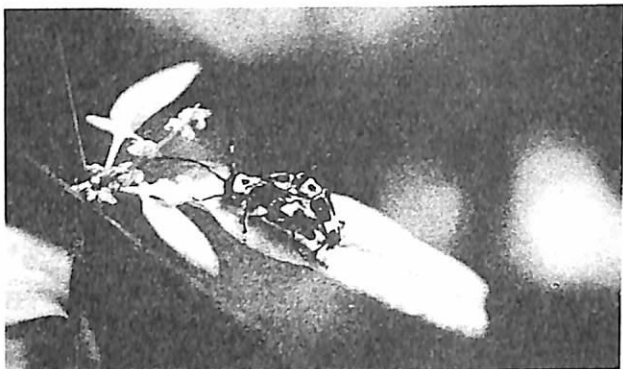
ハマボウを食べる？ラミーカミキリ

登日 邦明⁶

昨年、ラミーカミキリ *Paraglenea fortunei* を津名町大町でハマボウ *Hibiscus hamabo* の葉上で目撃したことを報告したが(本誌 No.47)、本年(1999)も同所で、6月20日に 3exs., 7月4日に 1ex., 7月22日に 3exs., を目撃した。

このうち7月22日に目撃したうちの 1♂は採集し、標本は NSI に保管してある。その後、8月16日には体を半分アリの食べられた死体を、やはりハマボウの樹下で見かけた。

本種はカラムシ *Boehmeria nippononivea* やムクゲ *Hibiscus syriacus* に集まり、茎、枝、葉の裏面の葉脈などを食べることが知られているが、昨年来の目撃記録からハマボウもムクゲと同じアオイ科の近縁種であるので、採食のために飛来したものと考えて間違いないものと思う。



交尾中のラミーカミキリ

1999年6月20日、津名町大町にて。

(とび くにあき)

編集後記

- ▽ 遅くなりましたが No.48 をお届けします。
- ▽ 慢性的な赤字ですが、会費は値上げせず年額 2,000.- のまま据え置きます。ただ、本誌の発行は年 1 回程度となりますが悪しからずご了承下さい。
- ▽ 本年度('99) 会費未納の方は至急お願いします。
- ▽ 次号は来春の発行予定です。どしどしご寄稿下さい。

(TB)

PARNASSIUS No.48

1999年9月16日印刷 1999年9月19日発行

編集者 登日邦明 発行所 淡路昆虫研究会

〒656 2151 兵庫県津名郡津名町大町畑 2 3 5

郵便振替 01170 3 49591

印刷所 れいめい社

〒656 0025 兵庫県洲本市本町 5 丁目 1 24